

カヤネズミの



くらしを学ぼう

第1回

10/16(日)

どんなくらしをしているの？

カヤネズミの気持ちになって、
カヤネズミのくらしを体験
しながら学んでみよう

第2回

10/23(日)

カヤネズミの巣を探しにいこう！

麻機遊水地でカヤネズミの巣を探
しながら、カヤネズミのくらしについ
て考えてみよう

第3回

1/15(日)

カヤネズミを守ろう！

麻機遊水地でカヤネズミのくらしを
体験し、カヤネズミの住む環境と
保全について学んでみよう

※各回の内容は変更になる場合があります。

日時 10/16(日)、10/23(日)、R5/1/15(日) 10:00～11:30

場所 あさはた緑地(葵区赤松2-1) ※現地集合・解散
※第1回…あさはた緑地センターハウスで室内講義。
※第2・3回…あさはた緑地で野外活動。雨天の場合は、下記のとおり順延。
第2回 10/30(日)、第3回 R5/1/22(日)

講師 第1回 山根 真智子(ふじのくに地球環境史ミュージアム インタープリター)
第2・3回 栗山 由佳子(麻機ウェットランドクラブ)

対象 小学生8人(保護者同伴)

参加費 1人200円(全3回分)

持ち物 筆記用具、水分補給用の水筒
※第2回以降の野外活動で必要なものについては第1回で別途通知します。

申込方法 9/18(日)10:00～受付開始
電話で東部生涯学習センターへお申し込みください。(申込順)

静岡市東部生涯学習センター

指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団

〒420-0803 静岡市葵区千代田七丁目8-15

電話:054-263-0338

(月曜・祝日休館) <https://sgc.shizuokacity.jp/>



カヤネズミ *Micromys minutus* (萱鼠)

日本でいちばん小さなネズミです。

一生を草むらですごし、人家に上がりこむことはありません。

河川敷や休耕田などの、背の高いイネ科の植物(カヤ)が生えている場所を好みますが、最近のカヤ原が少なくなってしまったため、絶滅が心配されています。



静岡県レッドリスト: 準絶滅危惧 (NT)

現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

共催団体 麻機ウェットランドクラブ

ウェットランドとは湿地のことです。私たちは、麻機の3つの水環境を代表するオニバス(池)・ミズアオイ(湿地)・カヤネズミ(湿原)を指標に、それらがこれからもずっと生息できるような環境を残すことを目指して活動しています。

静岡市の麻機遊水地を中心に、湿地で絶滅が心配されている動植物を守るための野良仕事や自然を楽しむ観察会、工作・お話し会などを行っています。

おもな活動

○月1回の定例作業(草刈りなど野良仕事)

○ふじのくに地球環境史ミュージアムの中庭池管理作業

○お散歩観察会(ハス観会、リース作り、七草摘みなど その時に応じて不定期開催)

○定例観察会 オニバス(8月)・ミズアオイ(9月)・カヤネズミ(10月)



新型コロナウイルス感染症対策について

- ① 講座にご参加いただく際にはマスクの着用をお願いいたします。
- ② 講座実施日から過去2週間において以下の事項に一つでも該当する場合は参加をご遠慮ください。
 - (1) 37.5度以上の発熱または平熱より1度以上高い場合
 - (2) 息苦しさ・強いだるさ、咳・のどの痛みなどの症状がある場合
 - (3) 新型コロナウイルス感染症陽性と判明された方との濃厚接触
 - (4) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - (5) 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触
- ③ 感染者が発生した場合等、必要に応じて保健所等の公共機関へ氏名、連絡先等を提供することがあります。